



乳辱への インシデント 2



天野 陽芽（あまの ひめ）は
目を覚ますとそこは
知らない部屋の中だった

記憶が混濁する彼女が
部屋を出て見たものは
人を拘束して縛る女や
男達に暴行されている少女を
眺める少女といった
異様な光景だった

混乱する陽芽は
何者かに拘束され
この屋敷に招かれた人間を
管理するという女に
「カーナル」という女に
敏感な乳首を
執拗に責めたてられる…

でも痛みは「スパイス」
より大きな快感を与える為に
痛みは最高のスパイスとなる

電氣針を
乳首にぶっ刺して
内側に電氣を流す

いいねえ♪
本当良い悲鳴を
あげるわコレ

バタ

あ

あま

クスッ
運が良かったね
最初の相手が
マリス姉様じゃなくて
カーナル姉様で

えっ!?

ブッ

ゴッ

ゴッ

ゴッ

ゴッ

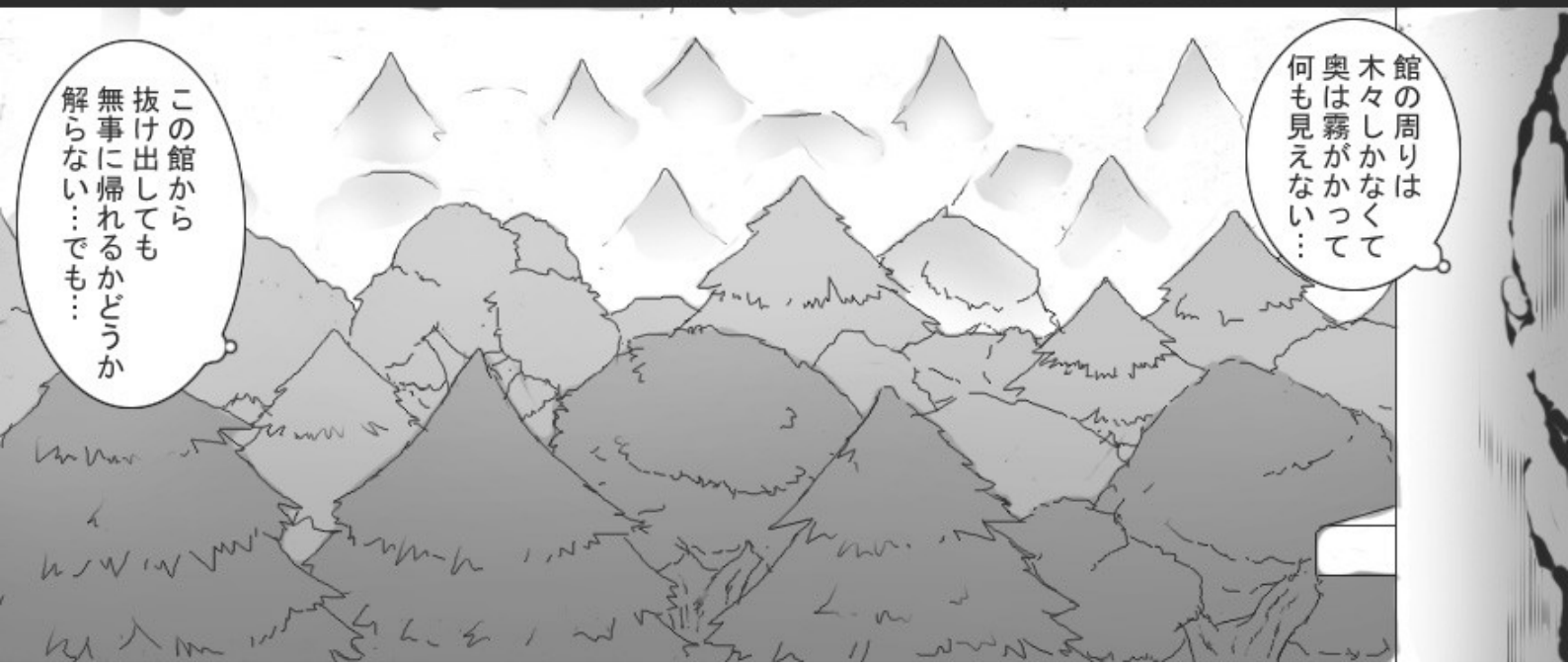


…あれから
何時間くらい
経ったのか…



ここには時計も無いし
外はいつまでたっても
明るいまま…

まるで時間が
止まっているかのよう…



館の周りは
木々しかなくて
奥は霧がかって
何も見えない…

この館から
抜け出しても
無事に帰れるかどうか
解らない…でも…

このままここに居たら
またあんな事を…？

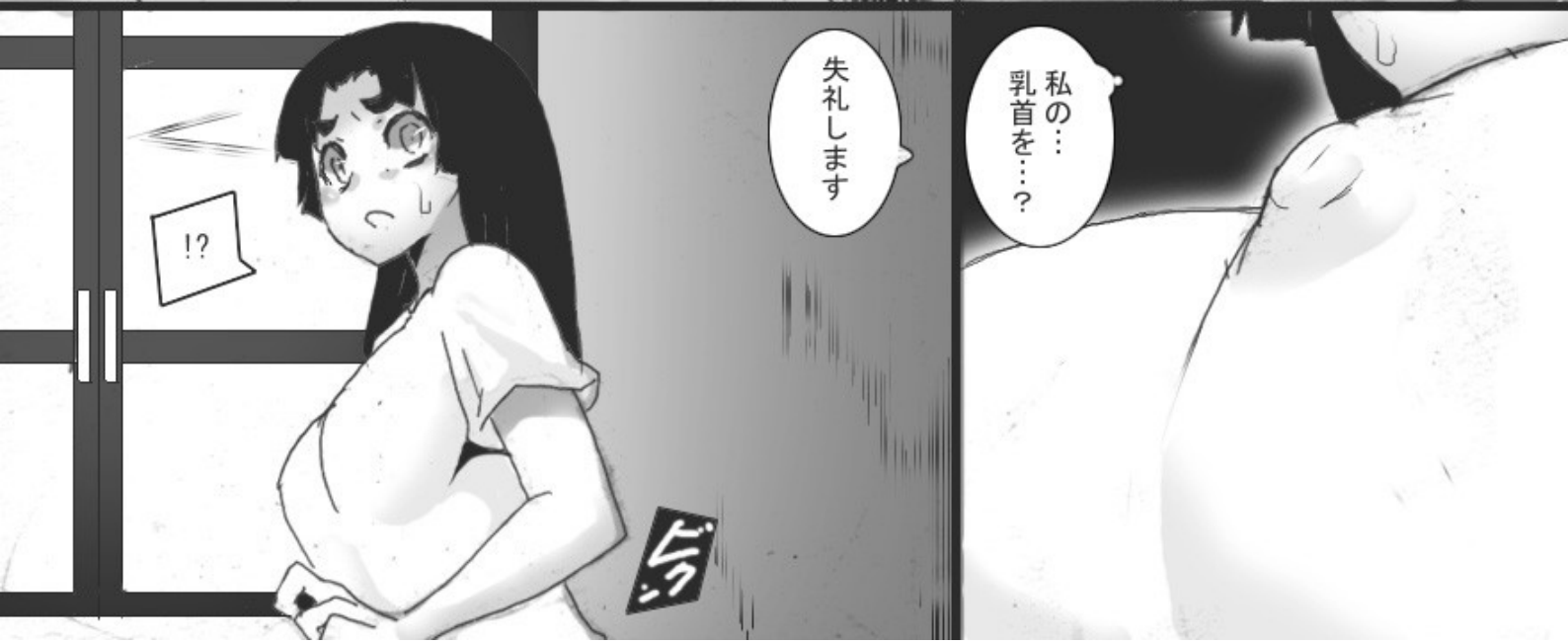
今は痛みしか感じなくても
アナタのこの敏感乳首が
私や私以外の者達に開発され
痛みから快感へと変っていく…

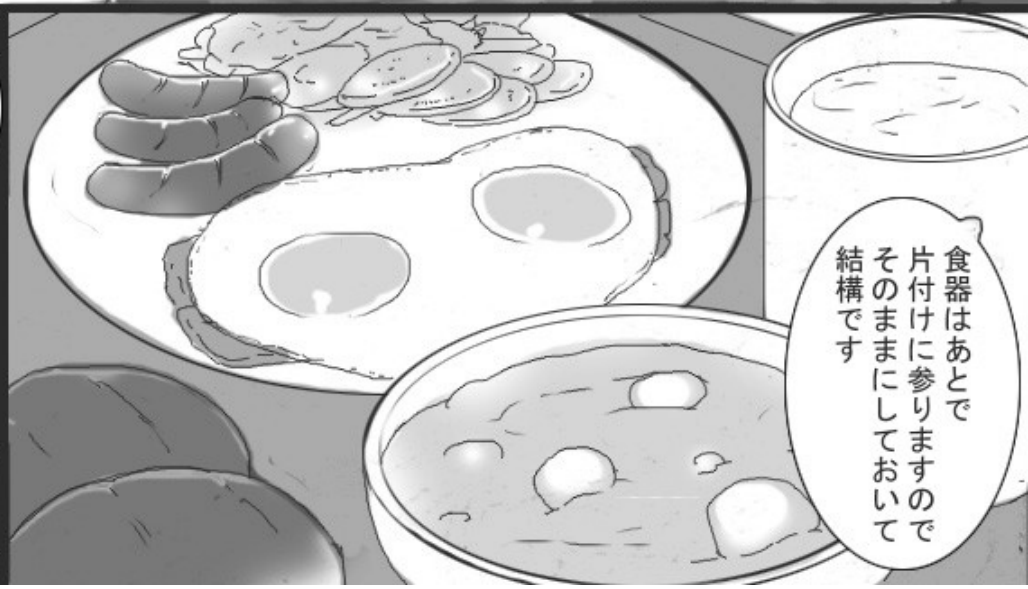
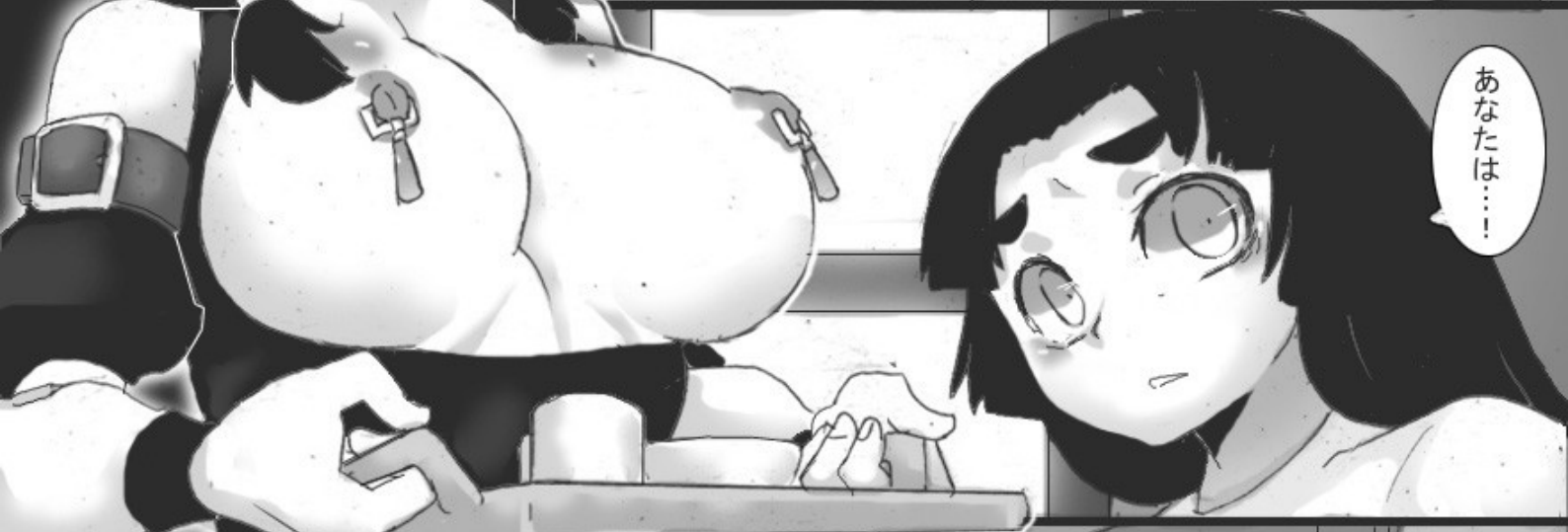
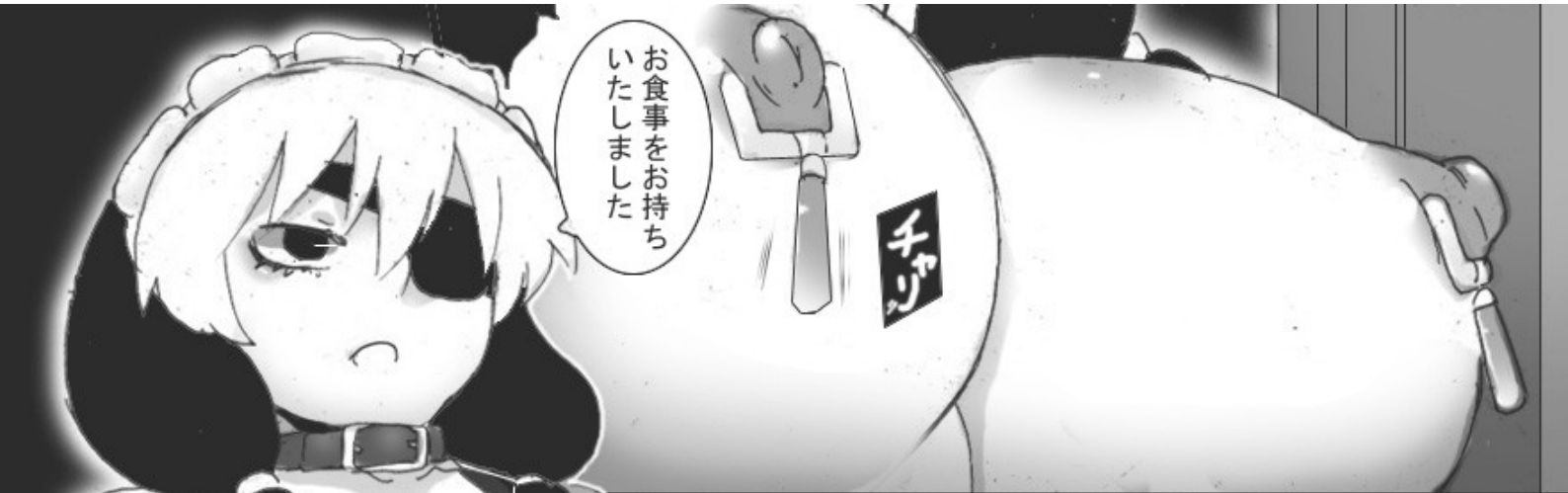


私の…
乳首を…？

失礼します

!?





待って!



この館は一体何なの!?
あなた達は一体何者!?



狭間の領域とか
マスターの為に
絶頂し続けるのが役割とか
訳が解らないわ!

私は…
家に帰りたい…っ!

残念ですが
それは無理です

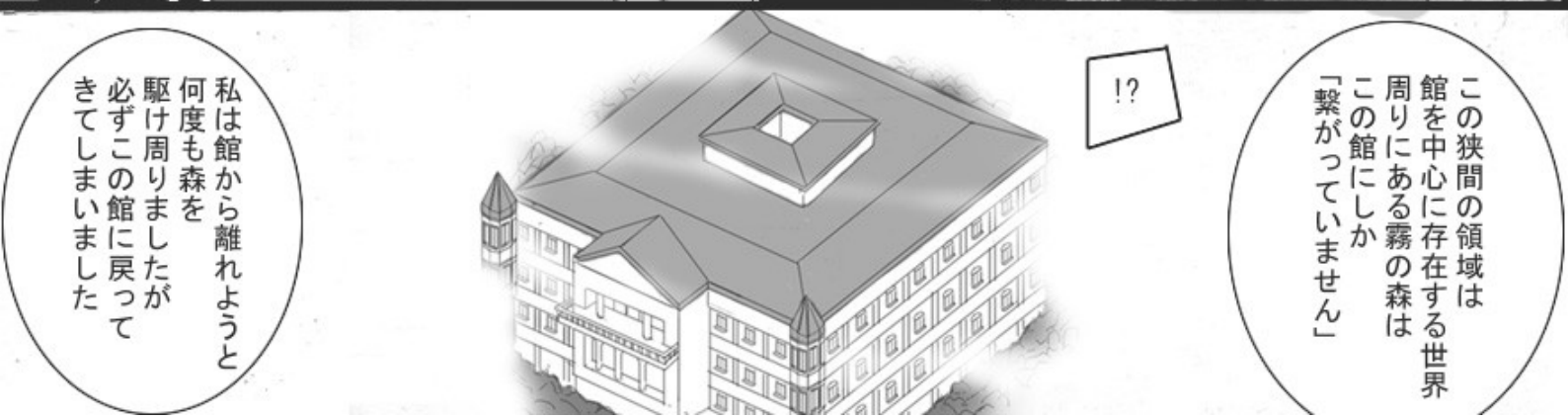
えっ!?



私も元は
アナタと同じように
この屋敷に招かれた者です

! なたも!?

私も来た当初は
家に帰ろうと
足掻きましたが



この狭間の領域は
館を中心存在する世界
周りにある霧の森は
この館にしか
「繋がっていません」

!?

私は館から離れようと
何度も森を
駆け回りましたが
必ずこの館に戻って
きてしまいました



いつしかこの館の
メイドとして
「縛られ」ました…



その度に激しい
「調教」を受け
身体を弄られ



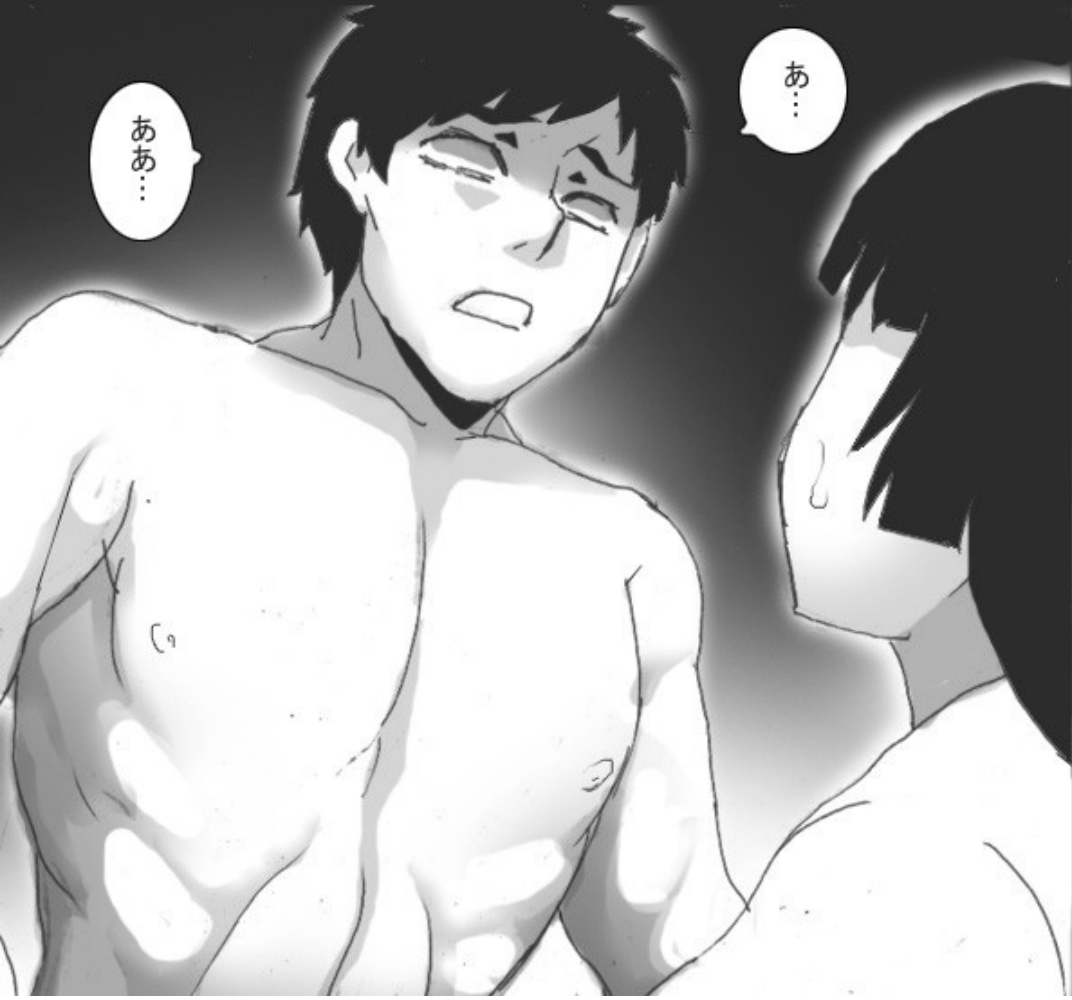
！待って！
まだ聞きたい事が！



まだアナタは
「終わる」事が
できるのですから…



下手な事をせずに
身を委ねとつとと快楽に
堕ちたほうが良いですよ



ああ…

あ…



この館の
マスターって
何な…



!?



頼む…
も…もう自分じゃ
駄目なんだ…



なっ!?
あ…あなたは!?



あっ…!!
何を…!?

もう自分の手じゃ
駄目なんだあ

頼む…!!
頼むから…!!



ひっ!?

もう気が
狂いそうなんだ…!!
タマを…タマを
揉み転がしてくれっ!!



僕の「タマ」を
握りしめてくれえ…!!



どけ



いぎっ!?



特にこういう女を取られるのはなあ

「最初」を味わうのが大体カーナナルなのは面白くないねえ



…チッ！
マスターの「言葉」を聞くことがカーナナルの役目とはいえ



こ…この人はあの時の…っ！

場がないだろう？









弄りにくいだろ



...手を離せ



さっきから
身体がおかしいっ!?



アタシが
弄りやすいように
胸を反らして
バンザイしてな



さっきから
身体がおかしいっ!?



ああ…
カーナルに遊ばれた時は
「奏耶」に
拘束されたんだっけ？

!?

コッ

コッ



か…身体が
なんで…っ!?

コッ

あ？



あッ

コッ

コッ

あッ

コッ

コッ

お前の意思を無視して
アタシ達の命令通りに
動くようにねえ…

お前達
館に招かれた人間の身体は
招き入れた「マスター」の
力によってアタシ達「姉妹」の
命令に絶対服従するように
造り替えられているのさ



あッ

本人の意思と
感覚はここに
来る前のまま



そん…なっ！
あっ！

コッ

「身体の自由」
だけ、ね







眼を抉られ



マリスの責めを
受け続けてたアナタなら
よく解るでしょう



それでも
アナタの心は
壊れなかった…

だからメイドとして
私達と「同じ体」に
造り替えて
もらったのだけど…



乳首やマンコを
壊されて



おん
おん
おん

グ
グ
グ

グ
グ
グ
グ
グ

すぐ壊されないように
注意しとかなくちゃね



フフ…陽芽は
アナタより
「脆そう」だから



カーナル達は
アンタ達招待された人間を
快楽で責めるのが
お好みみたいだけど

あず、
あず、
あず!!

アタシは
こういう玩具で
翫るのが好きでねえ

カクッ

ガクン

はうらうら
うらうら!!

グイイ

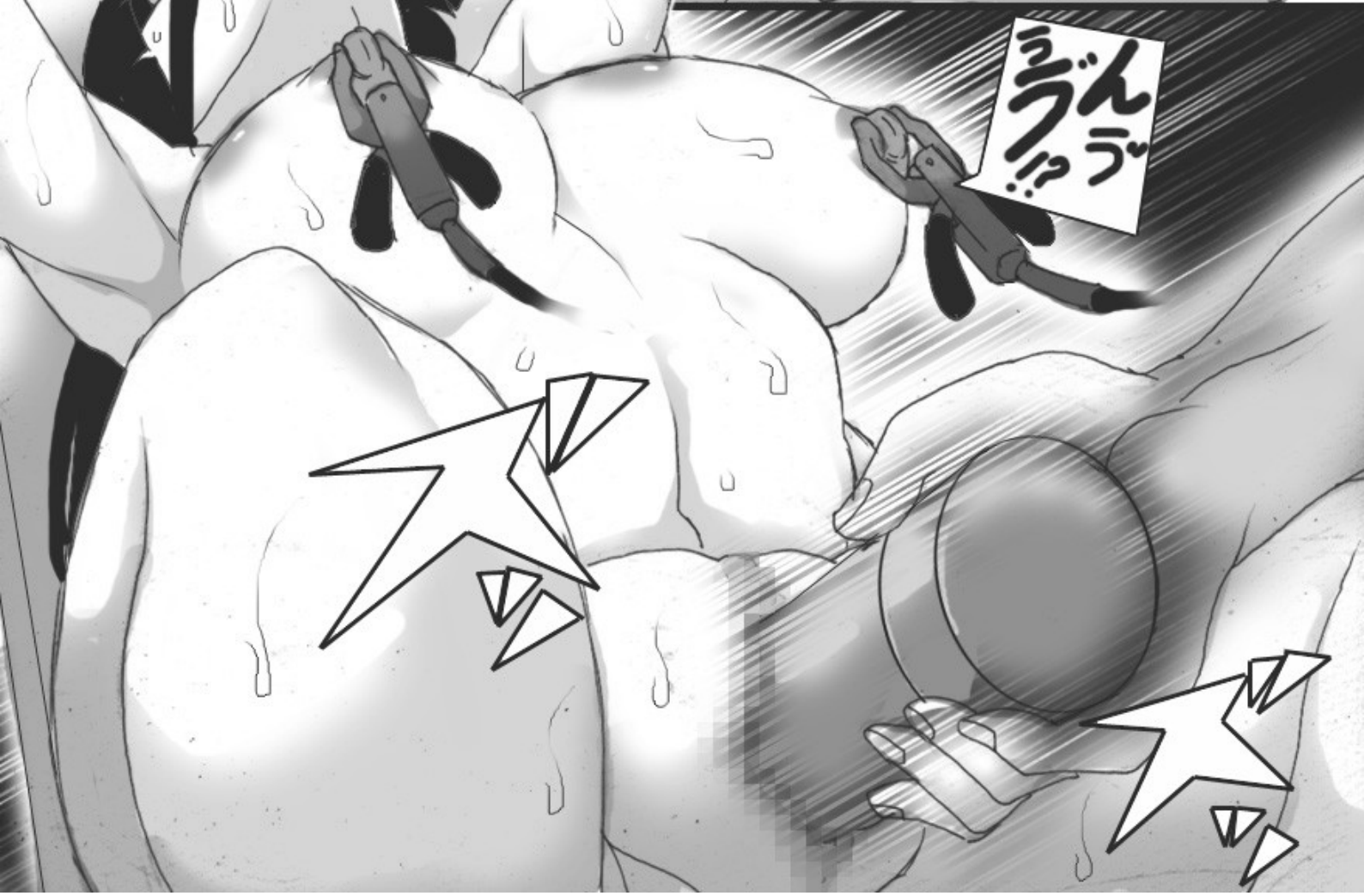
アタシ
好みの玩具が
この部屋には
一杯あるのさ

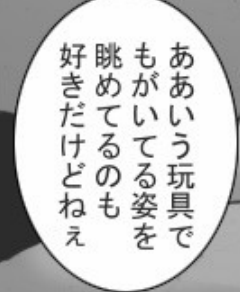
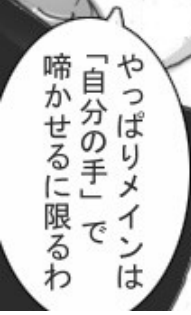
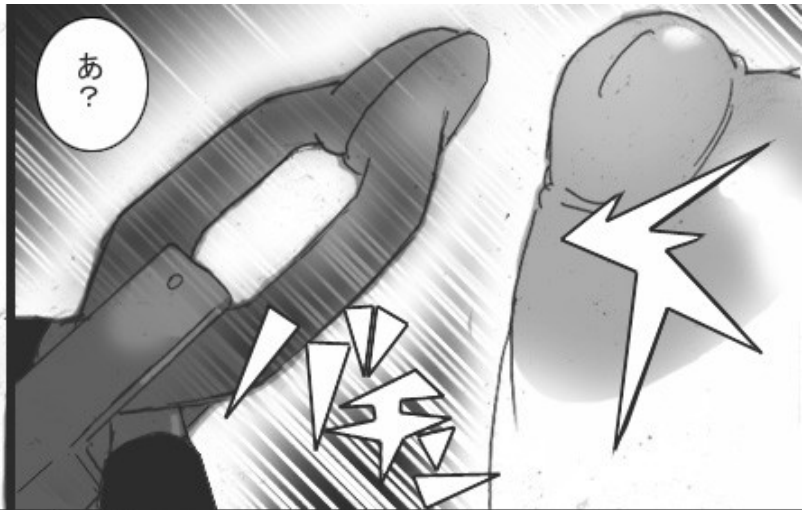
他にも
マスターから貰った

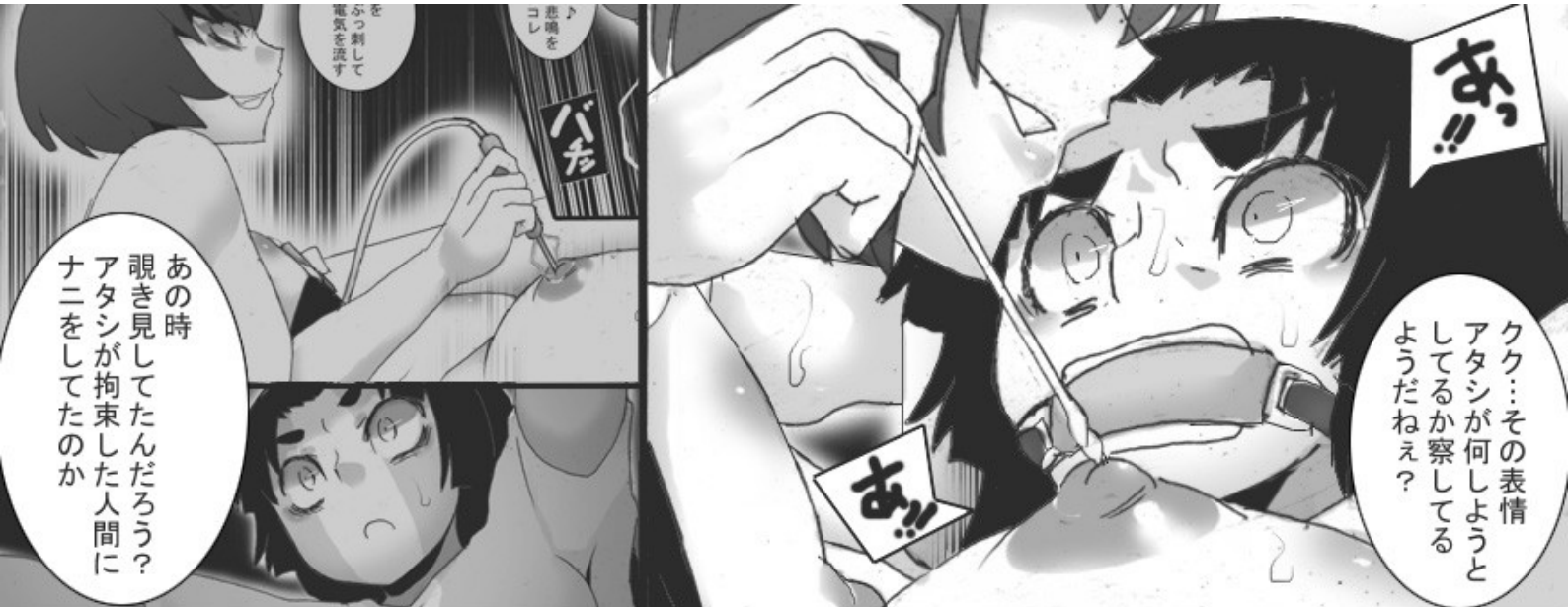
ググ

ビビ

SPEED UP

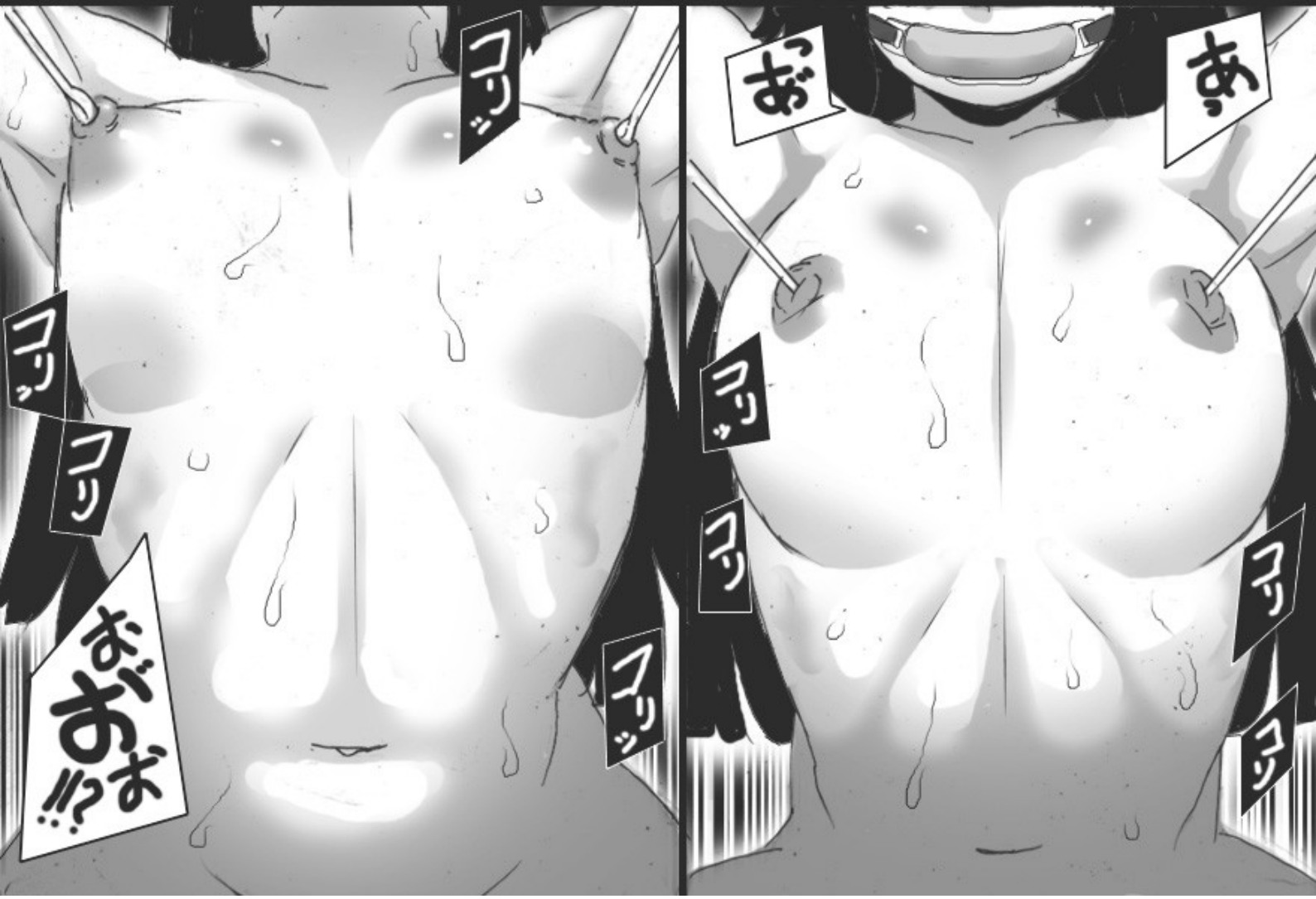








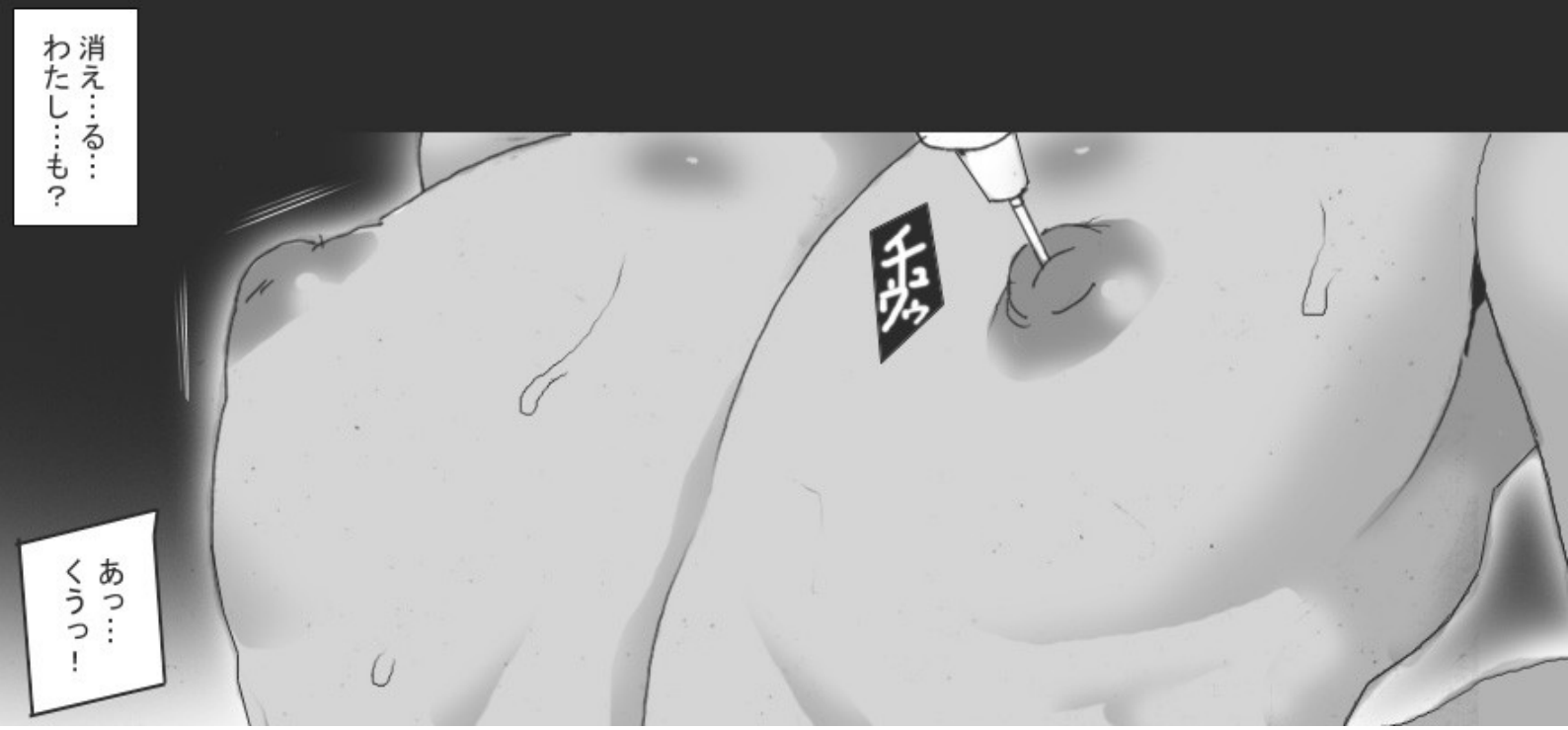






いいねえお前
気に入ったよ!

お前も「消える」まで
アタシがたあっぷり
可愛がつてやるよ!





クスッ
新しく入ってきた
お姉ちゃんが乳首が
弱いらしくてね



こ…今度は
何をするつもり
なんだ…よっ!?



フフ…
今度は
私の番だからね
お姉ちゃん♪

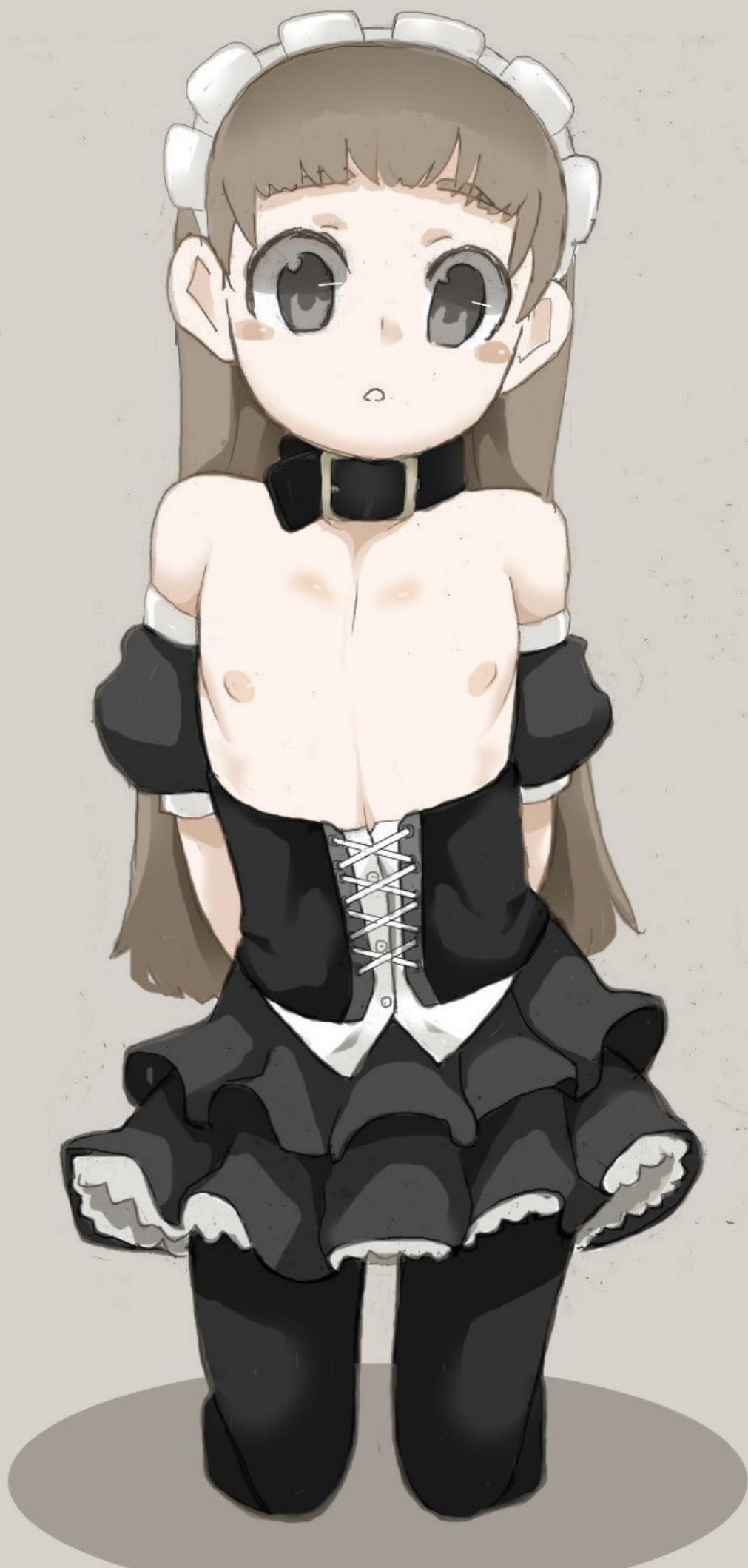


面白い事
思いついたから
あなたの乳首を
造り替えるのよ

どく

どく

ぐぐぐ
ぐぐぐ
ぐぐぐ





あ!!

コリコリした
可愛い上向き乳首♪

ワタシ
抵抗できない女の身体を
舐めるのが大好きなの♪
今からたあっぷり
可愛がってやるわ











しよ、触手なかに
負ける方ま!!





ズボッ

ぐあぁあぁあぁ!!

コッパ

ズボッ

グッ
グッ

ぶっ

おはっ

クッパッ

